

危険予知訓練(KYT)研修(リーダー対象) 案内書

研修内容

- 危険予知訓練は、職場や作業の状況のなかにひそむ危険要因とそれが引き起こす現象を、職場や作業の状況を描いたイラストシートを使って、また、現場で実際に作業をさせたり、作業してみせたりしながら、小集団で話し合い、考え合い、分かり合って、危険のポイントや重点実施項目を指差唱和・指差呼称で確認して、行動する前に解決する訓練です。危険予知訓練は、危険（キケン、Kiken）のK、予知（ヨチ、Yochi）のY、トレーニング（トレーニング、Training）のTをとって、KYTといいます。

危険予知訓練の基本となる4R法

- 1ラウンド …現状把握（どんな危険が潜んでいるか）
- 2ラウンド …本質追求（これが危険のポイントだ）
- 3ラウンド …対策樹立（あなたならどうする）
- 4ラウンド …目標設定（私たちはこうする）

対象者等

【必要とする業務】

製造業、建設業では既に広く取り入れられています
が、最近は他の業種はもちろんのこと、その目的も
労働災害防止だけでなく広く「ケアレスミスの防
止」などの観点から、医療現場でも取り入れられ
「指差し呼称」とともに実践されるなど、広範囲な
広がりを見せています。



研修資格

特になし

研修科目

研修内容：安全管理と危険予知活動、4R-KY法（実技含む）、ワンポイントKYT（実技含む）、その他(交通KY他)、感想発表・アドバイス等

研修料金 … 令和7年2月1日現在

一般：研修料 11,000円、テキスト代 825円、合計 11,825円
 会員：研修料 7,700円、テキスト代 825円、合計 8,525円